

ハチドリ通心(信)

2018年12月号

発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1

北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

2017年11月～2019年2月

JICA 中小企業海外展開支援事業 ～案件化調査～ の報告



独立行政法人国際協力機構（JICA；ジャイカ）の委託事業「2017年度第1回 中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において、「マレーシア国 食品系廃棄物の堆肥化およびリサイクルループの構築に係る案件化調査」を実施しました。

調査対象地域のマレーシア国パハン州キャメロンハイランド市は、標高1,500メートルを超える高原地帯で観光地であるとともに冷涼な気候を活かした農作物（紅茶、キャベツ、白菜、いちごなど）の栽培が盛んで、マレーシア全域やシンガポールなどに出荷しています。一方、水分が多い野菜残渣は、市内の焼却炉で処理することが出来ず、およそ200km離れたパハン州内の廃棄物処分場まで運搬しており、深刻な環境問題となっています。

本調査では、弊社が北九州エコタウンで培った技術を活用し、生ごみ堆肥化装置で食品系廃棄物の1次発酵処理を行った後、1次発酵物を取り出し2次・3次発酵処理

を行い良質な堆肥を生成します。その堆肥を利用した減農薬特別栽培野菜の生産・販売を行うことで食品リサイクルループの構築を目指し、食品系廃棄物の減量やリサイクルにつなげます。

マレーシアへ5回の訪問と、マレーシア人に北九州へ研修(7月に2週間)に来て頂きました。



(上)北九州での研修 (下)現地調査と最終報告会

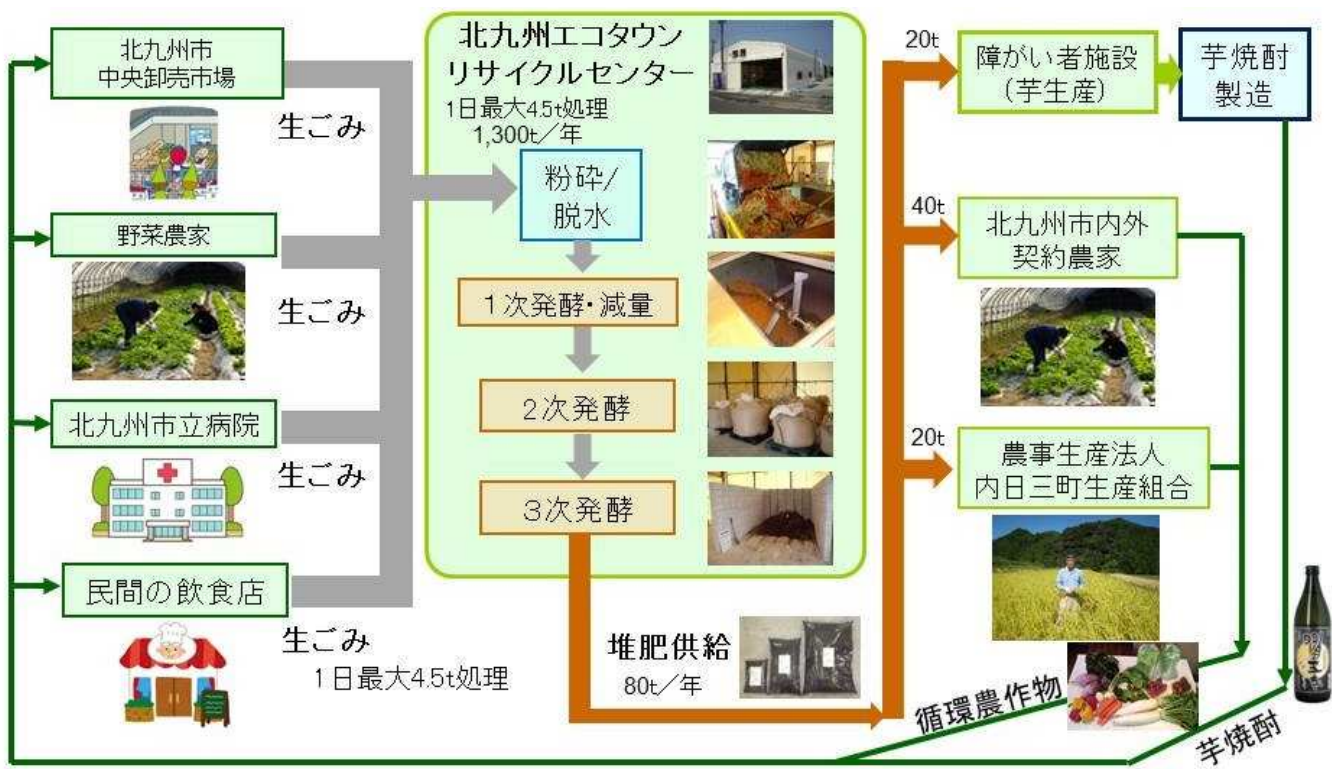


JICA 研修(廃棄物、コンポスト等)で、アフガニスタン人、スリランカ人などが研修に来ました。



参考：「2017年度第1回 中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」採択結果について(JICAより)

https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001yndld-att/investigation_170308_result.pdf



北九州エコタウン食品廃棄物地域循環圏リサイクルセンターのループ図